

♥ベビーカーは大切な命を乗せています♥

ベビーカーの 安全な使用のために



鉄道利用時には

ベビーカーに
子どもを乗せる際には
シートベルトを
着用しましょう。



思わぬ動きでベビーカーから
子どもが転落することがあり
ます。

段差や隙間に
注意して
操作しましょう。



段差につまずいたり隙間や溝に車輪が挟まったりするこ
とがあります。

(ベビーカーは、折りたたまずに乗車することができます。)

エスカレーターや階段は
ベビーカーから
子どもを降ろして
利用しましょう。



急停止などによりバランスを崩し転落することがあります。
エレベーターを利用するか、周囲の方に協力をお願いしま
しょう。

ホームや車内等で止めている間は、
向きに注意し、ストッパーをかけ、
しっかり手も添えているようにしましょう。



傾斜や走行中の反動で動き出すことがあります。
転倒や移動など、何か起こった際に気づかずに対応が遅れ
ることがありますので、ベビーカーから目を離さないよう
にしましょう。

駆け込み乗車は
やめましょう。



ドアに挟まれたり転倒したりすることがあります。

「子育てにやさしい移動に関する協議会」は子育てしやすい環境づくりを目指します。

(特非)子育てひろば全国連絡協議会、(特非)せたがや子育てネット、(特非)【一】の【一】の、主婦連合会、ベビーカー安全協議会、北海道旅客鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、四国旅客鉄道(株)、九州旅客鉄道(株)、(一社)日本民営鉄道協会、(一社)日本地下鉄協会、(公社)日本バス協会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)日本旅客船協会、定期航空協会、(一社)全国空港ビル事業者協会、(一社)日本ホテル協会、(一社)日本ショッピングセンター協会、(一社)日本百貨店協会、(一社)日本ビルディング協会連合会、(公社)交通エコロジー・モビリティ財団、国土交通省

ご存知ですか、このマーク？



ベビーカーマーク

ベビーカー使用者が安心して利用できる場所や設備（エレベーター、鉄道やバスの車両スペース等）を表しています。



ベビーカー使用禁止マーク

ベビーカーの使用を禁止する場所や設備（エスカレーター等）を表しています。

「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会」において決定（平成26年3月）された統一的なマークです。平成27年5月には、JIS化されました。

＜ベビーカーご使用の方は＞

- 周囲の方との接触や通行の妨げなど、ベビーカーの操作には気をつけましょう。
- 困っているときは遠慮せず手助けをお願いしてみましょう。

＜周囲の方は＞

- ベビーカー使用者には、温かい気持ちを持って接し、見守りましょう。
- エレベーターがない場所での上り下りなど、手助けを申し出てみましょう。

ベビーカー使用者も周囲の方もお互いに気持ち良く利用できるよう、共助の気持ちでご理解・ご協力をお願いします。

協議会で作成した共通のポスターやWebサイトを活用して、「ベビーカー利用にあたってのお願い」と「ベビーカーマーク」を広く周知・浸透させていきます。



「子育てにやさしい移動に関する協議会」は子育てしやすい環境づくりを目指します。

（特非）子育てひろば全国連絡協議会、（特非）せたがや子育てネット、（特非）びーのびーの、主婦連合会、ベビーカー安全協議会、北海道旅客鉄道（株）、東日本旅客鉄道（株）、東海旅客鉄道（株）、西日本旅客鉄道（株）、四国旅客鉄道（株）、九州旅客鉄道（株）、（一社）日本旅客鉄道協会、（一社）日本地下鉄協会、（公社）日本バス協会、（一社）全国ハイヤー・タクシー連合会、（一社）日本旅客船協会、定年航空協会、（一社）全国空港ビル事業者協会、（一社）日本ホテル協会、（一社）日本ショッピングセンター協会、（一社）日本百貨店協会、（一社）日本ビルディング協会連合会、（公財）交通エコロジー・モビリティ財団、国土交通省